

The logo for Okamoto, featuring the word "okamoto" in white lowercase letters on a green rectangular background.

okamoto



第123期

株主通信

2018.4.1 ▶ 2019.3.31

New Basic
身近な暮らしを科学する

オカモト株式会社

健康的で快適な人間生活に寄与する 製品づくりを目指して

「株主の皆様へ」 - ご挨拶 -

株主の皆様には、平素よりひとかたならぬ御愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第123期（2018年4月1日～2019年3月31日まで）の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。



代表取締役社長

田村 俊夫

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気は緩やかに回復しております。しかしながら、米中の貿易摩擦、中国経済の減速、英国のEU離脱問題の長期化等、長引く海外情勢の不安定化により先行きは不透明な状況となっております。

このような経営環境のなか、当社グループは商品ラインアップの拡充、積極的なマーケティングとコスト削減に努め、引き続き営業力の強化、経営の効率化及び合理化を図ってまいりました。

結果、当連結会計年度における売上高は937億44百万円（前年同期比4.1%増）となりました。利益面では原材料価格の高騰、設備更新による減価償却費の増加や物流コストの増加等により営業利益は86億78百万円（前年同期比14.5%減）、経常利益は100億4百万円（前年同期比8.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は64億20百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

本年が創立85周年という節目の年にあたることを勘案し、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、2019年3月期の期末配当において1株当たり25円の創立85周年記念配当を含め75円（普通配当50円、記念配当25円）とさせていただきます。また、年間配当金は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しておりますので、株式併合を考慮した場合の2019年3月期年間配当金は、1株当たり125円となります。

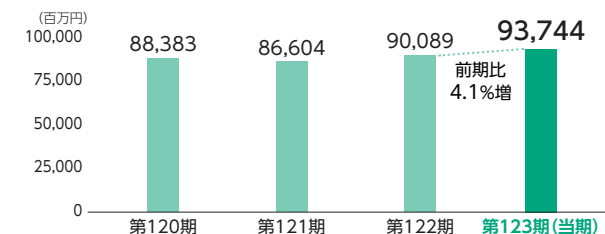
今後も「身近な暮らしを科学する」を掲げて、顧客ニーズを満たす品揃えの強化と販売の拡大に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

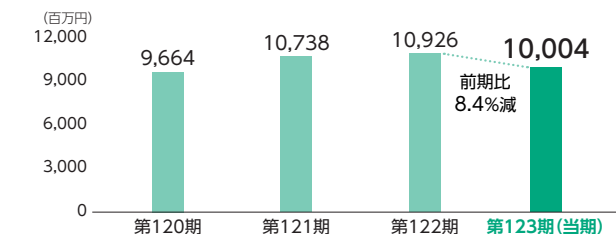
主要連結財務データ

	第120期 2016年3月期	第121期 2017年3月期	第122期 2018年3月期	第123期(当期) 2019年3月期
売上高	88,383 百万円	86,604 百万円	90,089 百万円	93,744 百万円
営業利益	8,237 百万円	10,431 百万円	10,155 百万円	8,678 百万円
経常利益	9,664 百万円	10,738 百万円	10,926 百万円	10,004 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	5,067 百万円	7,952 百万円	6,820 百万円	6,420 百万円
1株当たり当期純利益	51.52 円	80.95 円	349.45 円	334.94 円
総資産	86,284 百万円	94,972 百万円	107,464 百万円	108,262 百万円
純資産	49,208 百万円	57,016 百万円	65,216 百万円	66,095 百万円
1株当たり純資産	500.83 円	580.38 円	3,218.96 円	3,319.51 円
配当	11.00 円	15.00 円	19.00 円	125.00 円

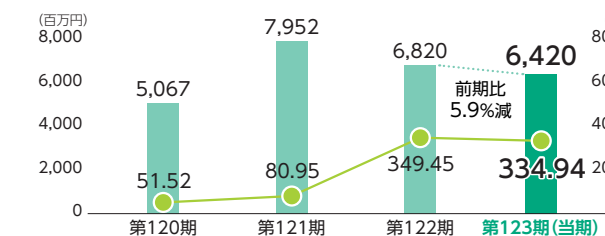
● 売上高



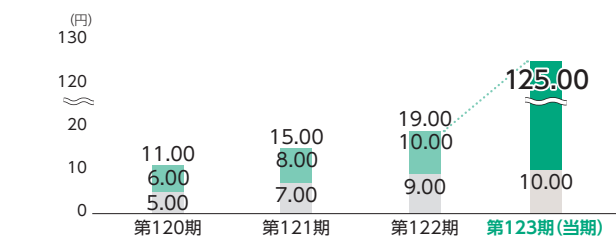
● 経常利益



● 親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



● 配当



※当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益と1株当たり純資産を算定しております。また、2019年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金は125円として記載しております。

会社概要 (2019年3月31日現在)

社名 オカモト株式会社
 設立 1934(昭和9)年1月10日
 資本金 13,047,630,757円
 (東証1部上場銘柄)
 従業員数 1,122名
 本社 〒113-8710
 東京都文京区本郷3丁目27番12号
 電話(03)3817-4111(代表)
 大阪支店 〒540-0022
 大阪府大阪市中央区糸屋町2丁目4番6号
 電話(06)4793-8500(代表)
 名古屋営業所 〒461-0025
 愛知県名古屋市東区徳川1丁目901番地
 電話(052)933-1171(代表)
 福岡営業所 〒815-0035
 福岡県福岡市南区向野1丁目13番9号
 電話(092)557-2600(代表)

役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役会長	岡本 良幸	取締役	田中 祐司
代表取締役社長	田村 俊夫	取締役	福田 昭彦
専務取締役	矢口 昭史	取締役	中島 哲夫
専務取締役	池田 佳司	取締役	久米 孝之
専務取締役	岡本 邦彦	社外取締役	相澤 光江
常務取締役	高島 寛	取締役	有坂 衛
常務取締役	岡本 優	(監査等委員)	
取締役	土屋 洋一	社外取締役	深澤 佳己
取締役	田中 健嗣	(監査等委員)	
取締役	野寺 哲生	社外取締役	荒井 瑞夫
		(監査等委員)	

株式の状況 (2019年3月31日現在)

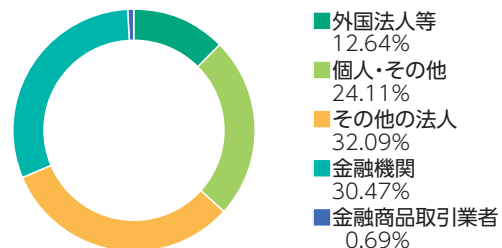
発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式総数 19,120,583株(自己株式を除く)
 ※上記より控除した自己株式数1,278,784株

株主数 5,708名
 大株主

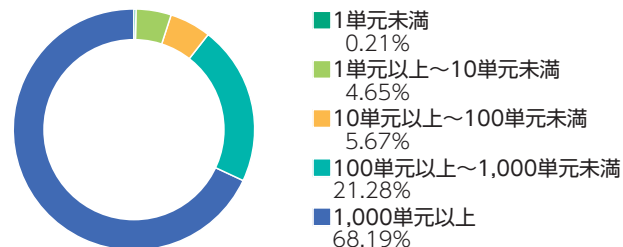
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	1,485	7.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,455	7.61
丸紅株式会社	1,442	7.54
株式会社みずほ銀行	948	4.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	800	4.19
有限会社八幡興産	706	3.69
やよい会	556	2.91
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	488	2.56
平井商事株式会社	377	1.97
岡本 多計彦	327	1.71

(注) 1. 信託銀行の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数
 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 1,455千株
 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 800千株
 みずほ信託銀行株式会社 24千株
 2. 持株比率は自己株式を除いた発行済株式総数に対する割合です。

所有者別株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



TOPICS

オカモトグループのさまざまな活動や取り組みをご紹介します。

家庭用手袋「カシニーナ フィットドレス」テレビCM放映!

女性視点の製品づくりを目指す「もっとgood!女視プロジェクト」が開発した「カシニーナ フィットドレス」を3月1日に発売いたしました。「カシニーナ」はキッチン周りの生活用品に機能性とおしゃれさを加えてコーディネート提案する「オカモトキッチンコーデ」のシンボルブランドとして、手袋や食品用ラップを展開しています。今回発売した「カシニーナ フィットドレス」は、北欧調の代表的な色合いであるナチュラルカラーを採用し、手首のフィット感やズレ落ち防止にこだわった、おしゃれで機能的な家庭用手袋です。

本製品の発売に伴い、食育インストラクターの和田明日香さんを起用したテレビCMを3月に放映いたしました。北欧調のおしゃれな雰囲気の中、手袋をはめた和田さんがキッチンの妖精「ニーナちゃん」と楽しくダンスを踊り、家事の楽しさを表現するとともに製品の特徴をアピールしました。



「かんちゃんうんち体操」Web動画公開!



イチジク製薬株式会社では、コーポレートキャラクターの「かんちゃん」が、親善大使として活躍しています。そのひとつとして、「かんちゃんうんち体操」をWebで公開しています。

医師監修のもと、子どもたちから大人まで楽しく踊れる振り付けで、便秘解消になるポイントが凝縮されており、SNSで大好評でした。

「かんちゃんうんち体操」は「レッツゴー」の掛け声と共に、オリジナルソングが流れ「かんちゃん」と可愛らしい「かんちゃんキッズ」が登場します。

「かんちゃんうんち体操」の動画は、イチジク製薬のHPでご覧いただけます。

趣が深く味わいが尽きないコンセプトの紳士靴新ブランド「lugen」が今春デビュー!

日本の気候風土や生活習慣、トレンドを加味し、日本人の足や動作に合う履き心地の良い靴を作るという目標を掲げスタートさせた千葉工場発のMADE IN JAPANブランド「lugen」(幽玄)を2019年3月より販売開始いたしました。伊勢丹本店や三越銀座、阪急メンズ東京など都市部の主要百貨店27店舗で店頭展開。

ブランド名でもある幽玄(lugen:古語)とは「趣が深く味わいが尽きないこと」という意味があり、見れば見るほど奥深く、色々な美しさに見える【美】を意識したデザイン、靴作りをしていきたいとの理由から命名いたしました。このブランドは日本の気候風土や生活習慣を考え、スリッポンスタイルに特化した製品になっており、また日本人の足に合うよう木型から開発し、つま先の形状はクラシックなラウンドトゥ、スタイリッシュなスクエアトゥの2種類を採用。千葉工場の伝統製法でもある「ボロネーゼマッケイ製法」を採用し、通気性のある革底で屈曲性が良く、軽快でエレガントな紳士靴のスタイルを創り出しています。

今秋はラバーソールシリーズを発表。今後も新しいスリッポンスタイルを追求していきます。



産業用製品部門

産業用製品部門の中心は、原油由来の原材料からフィルムシートを製造し、他の事業者へ供給することにあります。そのため、為替相場や原油価格の大幅な変動による原材料価格の高騰や燃料費の高騰の影響を受けやすい環境にあります。

そのような事業環境のなか、引き続き工場の生産性の更なる向上に努め、新規顧客の開拓などに注力した結果、第123期の業績は、28億円の増収（前年同期比4.9%増）となりました。

64.3%

多層フィルム事業

多層フィルム事業では、レトルト食品包装や容器蓋材向けの食品用フィルム・輸液バッグ外装等の医療用フィルム・電気部材向け等の工業用フィルムを主に製造しております。



壁紙事業

壁紙事業では、静岡工場デザインセンターでのデザイン開発力及び技術力を通じ、顧客ニーズに応えながら様々なデザインや機能をもった壁紙を製造しております。



農業用フィルム

農業用フィルムでは、ポリ塩化ビニル(PVC)及びポリオレフィン(PO)を原料として、農家のビニルハウス用フィルムを製造しております。紫外線抑制機能、保温性・耐寒性などの欠かせない機能を付加しただけでなく、展張しやすさ・耐久性についても研究を積み重ね、効率的に農作業を行うための環境づくりをサポートしています。



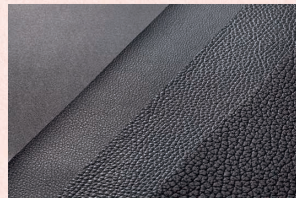
フィルム事業

フィルム事業のうち、一般用・工業用フィルム事業では、手帳等の文具・ステッカー・工場の間仕切りや養生用・クリアフォルダ・看板広告等の広告宣伝物等に用いられるフィルムを製造しております。また、建材用フィルム事業では、2次加工品を中心に、ユニットバス用・自動車用・広告宣伝メディア用等の分野で市場ニーズに幅広く対応しています。



自動車内装材事業

自動車内装材事業では、自動車のダッシュボード・座席・ドア等に使用される内装表皮のほか、二輪車座席用・家具用プラスチックレザーを製造しております。素材の研究開発からデザイン製作、試作、成型、表面処理までを自社工場に対応。耐久性、耐候性といった基本性能から、デザイン、手触り感など多様なニーズにお応えしています。



粘着テープ・工業用テープ事業

粘着テープ事業では、梱包用テープだけではなく、住宅用防水テープ・産業用特殊テープ等を製造販売しております。また、工業用テープ事業では、スマートフォン部材用テープ・家電メーカー向け固定用テープ・自動車向けテープ等を製造しております。天然ゴムをはじめとした様々な粘着剤を薄く、均一に塗布する技術を駆使。クラフト紙・不織布・プラスチックフィルムなどの基材に最適な粘着剤を組み合わせ、各種テープを生産しています。



食品衛生関連事業・食品用脱水・吸水シート事業

食品衛生関連事業では、食品関連事業者向けに食品用ラップフィルム及び手袋を、また一般家庭向けに食品用ラップフィルムを製造・販売しております。また、食品用脱水・吸水シート事業では、肉や魚などの食材を脱水・調湿する「ピチットシート」等を製造・販売しております。



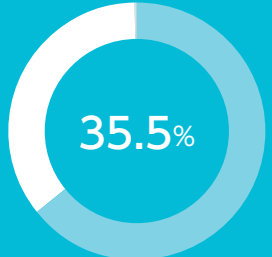
フレキシブルコンテナ事業

フレキシブルコンテナ事業では、ポリ塩化ビニルやポリエチレンといったプラスチック製樹脂、塩化ナトリウムや塩化カルシウムといった化学品・家畜用飼料・肥料・汚染廃棄物などを効率的に運搬するために使用するフレキシブルコンテナを製造しています。



生活用品部門

生活用品部門は、コンドーム・除湿剤・カイロ・家庭用手袋など消費者の皆様にご覧いただく製品が中心ですが、業務用手袋・滅菌器など事業者向けの製品もございます。第123期は全国的に降水量が少なく、暖冬の影響により、除湿剤・カイロ・ブーツ・雨衣などの天候に販売が左右される製品は落ち込みました。一方コンドームはオカモトゼロワンシリーズを中心とした薄物商品が依然として堅調でした。また、海外向けが引き続き好調だった結果、第123期の業績は、9億円の増収(前年同期比3.0%増)となりました。



除湿剤事業

除湿剤事業では、ロングセラーブランド「水とりぞうさん[®]」の除湿剤を販売しております。当期は、タンクタイプの新商品「水とりぞうさん[®] 炭430ml3個パック」や、コンパクトでユニークなテトラ形状と吸湿の速い全面吸湿体の「水とりぞうさん[®] どこでもテトラ」のシリーズとして、「どこでもテトラ 炭くつ・下駄箱用/キッチン収納用」の2品を発売しました。

今後も、ブランド力の強化、また、新しい用途や機能で商品ラインアップを拡充し、拡販を図ってまいります。



コンドーム事業

コンドーム事業では、茨城工場及び子会社タイ工場、中国工場の3拠点で製造し、天然ゴムラテックスや水系ポリウレタンの素材を使った幅広いバリエーションのコンドームを製造・販売しております。また女性用の使い切りピドも茨城工場で製造し販売を行っております。

当期は、「オカモトゼロツー」シリーズとして「オカモトゼロツー たっぶりゼリー」のほか、「オカモトゼロツー」シリーズで人気のあるリアルフィットとスタンダードを組み合わせた「オカモトゼロツー アソート」を2018年10月より販売しております。また、海外では「オカモトゼロワン」の中国での販売を開始しました。



カイロ事業

カイロ事業では、「貼るカイロ」「貼らないカイロ」を茨城工場にて製造しております。「快温くん[®]」「温楽」ブランドに加え、様々な機能性を付加した「快温くんプラス」また、昨年3月1日より「温熱シート温女子」も発売しております。当期は、「快温くん[®]」シリーズとして、くつ下に貼るカイロ「快温くん[®] 室内専用 足の甲に貼る」を上市いたしました。今後もお客様のご要望に応える付加価値商品のラインアップ拡充に注力していきます。



手袋事業

手袋事業では、茨城工場及び子会社タイ工場において家庭用手袋・作業用手袋のほか、精密機器メーカーのクリーンルーム用手袋等を製造・販売しております。

工業用向けのクリーンルーム用手袋では、タイ工場にISOクラス4のクリーンルームを持ち、国内メーカーとしては唯一、手袋成形から超純水洗浄、クリーンパックを一貫して製造しています。2019年3月には家庭用手袋の新商品「カシニーナ フィットドレス」を上市しました。



メディカル事業

メディカル事業では、国内子会社が製造する医療機関向け滅菌器のほか、医療従事者及び介護従事者向けの手袋、エコー超音波診断装置用のプローブカバーを販売しております。当期は、2019年2月に「エコー超音波診断装置用プローブカバーポリウレタン製」を上市しました。



ブーツ・雨衣事業

ブーツ・雨衣事業では、国内と子会社ベトナム工場、中国協力工場にて製造し、ホームセンターを中心に長靴・安全靴・雨衣を製造・販売しております。

また、「Wrangler」「LOTTO WORKS」といった有名ブランドのライセンス製品の販売もしております。



その他事業

群馬工場跡地(群馬県太田市)の合計57,000㎡の敷地内を活用し、ソーラーパネルを設置して太陽光発電事業を行っております。2018年11月には、オカモトソーラーパークⅢを増設し、最大出力として合計約4,250kWhを発電しております。再生可能エネルギーの安定供給に努め、今後も社会に貢献してまいります。



オカモトの技術を支える国内生産拠点・海外拠点

当社グループでは、ゴム・プラスチックの総合メーカーとして、国内生産拠点をはじめ、広く海外にも拠点を構え、日本国内拠点はもとより米国・アジアをはじめとしたグローバル市場でも多様化するお客様のニーズに対応し、大きな躍進を続けております。変化の激しいグローバル市場においても国内同様、高い技術力、また厳正な品質管理のもと、世界中で「オカモトブランド」への信頼感を高めてまいります。

国内生産拠点

●静岡工場

所在地: 静岡県榛原郡吉田町神戸1番地
生産品目: ビニルフィルム、ビニルレザー、農業用フィルム、ビニル壁紙、車輦内装材など

●茨城工場

所在地: 茨城県龍ヶ崎市板橋町字西山1番地
生産品目: コンドーム、粘着テープ(包装用、建材用、工業用)、手袋、カイロ、食品用脱水・吸水シート

●福島工場

所在地: 福島県いわき市平赤井字日渡71番地
生産品目: ラップフィルム、ポリプロピレンシート、除湿剤、ゴムバンド、インジェクションブーツ、ホウ酸ダンゴ

●つくば工場

所在地: 茨城県牛久市桂町2200-2
生産品目: ビニル壁紙

海外拠点

- タイ**
- Siam Okamoto Co.,Ltd.
事業内容: ラテックス手袋の製造
 - Okamoto Rubber Products Co.,Ltd.
事業内容: コンドームの製造
 - Okamoto Manufacturing(Thailand) Co.,Ltd.
事業内容: ポリエチレン手袋の製造

- ベトナム**
- Vina Okamoto Co.,Ltd.
事業内容: ゴム長靴の製造

- 中国**
- 岡本貿易(深圳)有限公司
事業内容: 車輦レザーの輸入販売、コンドームの輸入販売

- 広東岡本衛生科技有限公司
事業内容: コンドームの製造

- 香港**
- 岡本(香港)有限公司
事業内容: 産業用製品、シューズ、衣料、スポーツ用品、医療・日用品の販売

- 米国**
- Okamoto U.S.A.,Inc.
事業内容: 産業用製品、医療・日用品の販売
 - Okamoto Sandusky Manufacturing,LLC
事業内容: 車輦内装材の製造、販売



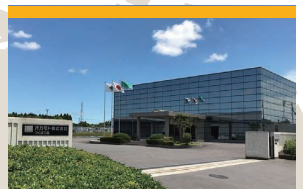
静岡工場



茨城工場



福島工場



つくば工場

- 広東岡本衛生科技有限公司
- 岡本(香港)有限公司
- 岡本貿易(深圳)有限公司
- Vina Okamoto Co.,Ltd.

- Siam Okamoto Co.,Ltd.
- Okamoto Rubber Products Co.,Ltd.
- Okamoto Manufacturing(Thailand) Co.,Ltd.



Siam Okamoto Co.,Ltd.



広東岡本衛生科技有限公司



Okamoto Sandusky Manufacturing,LLC

オカモトの

ワークライフ バランスへの取り組み

当社は、すべての従業員が、
仕事とプライベートのバランスをうまくとりながら
生き活きと働き続けられるような職場環境づくりに
取り組んでいます。

女性活躍の推進

当社は、女性が出産・育児などのライフイベントを迎えてもキャリア意識を持って活躍し続けられるような環境づくりに取り組んでいます。また、女性の視点・消費者の立場からモノづくりを行う、女性社員で構成されたプロジェクト“もっとgood!女視プロジェクト”という活動を行っています。女性ならではの視点で、現行商品の改善や商品開発のサポートを行っています。



仕事と家庭の両立

当社では、社員が仕事と家庭を両立できるよう、産前産後休暇・育児休業などの制度を設けています。

育児休業実績

2016年	13名 (女性13名・男性0名)
2017年	9名 (女性9名・男性0名)
2018年	14名 (女性13名・男性1名)

長時間労働対策

当社では、長時間労働の弊害を防ぐため、ノー残業デーの導入や時間外勤務の必要性の事前判定などを徹底しています。また、従業員平均年間10日以上を目標として、有給休暇促進日の設定をし、仕事の進め方・業務のあり方を見直し、組織として生産性を高めながら、所定外労働の削減に取り組んでいます。

第123期は、食品用ラップ「カシニーナ ピタッ!とラップ」、家庭用手袋「カシニーナ フィッティドレス」の商品化、また使い切りビデ「クリーンシャワー」を「弱酸性クリーンシャワープラス」へリニューアルいたしました。



カシニーナ
ピタッ!とラップ

カシニーナ
フィッティドレス

弱酸性
クリーンシャワー
プラス



4本入

1本入

携帯用1本入り

オカモトの社会貢献活動

よりよい社会を実現するためにさまざまなCSR活動に取り組んでいます。

世界エイズデーイベント 「オカモトラバーズ研究所presents 2018.世界エイズデーキャンペーン in SHIBUYA」開催!

当社は、世界エイズデーである12月1日、HIV/エイズをはじめとするSTI(性感染症)の検査・予防の普及を訴える啓発イベントとして「オカモトラバーズ研究所presents 2018.世界エイズデーキャンペーン in SHIBUYA」を渋谷MODI店頭プラザにて実施いたしました。

今回は、これまでも協同して啓発活動を行ってきた「公益財団法人エイズ予防財団」、「ベネトン ジャパン株式会社」に加え、音楽業界を中心にHIV/エイズについて啓発活動を行っている「AAA運営事務局」や、HIV/エイズ支援団体のサポート活動を行っている化粧品ブランド「M・A・C」ともコラボした企画を実施。当日はSTI(性感染症)関連情報冊子やコンドームなどの啓発資材の配布だけでなく、「M・A・C」によるメイクショーや、TBSラジオの番組「荻上チキSession22」エイズデー特別公開録音、ロック歌手サンパザ中野くんのエイズデースペシャルライブも行いました。今回のイベントを通じて、「渋谷」で多くの若者にHIV/AIDSやSTI(性感染症)について考えるきっかけを与えた取り組みとなったのではないかと感じております。

今後もコンドーム業界のリーディング・カンパニーとして、HIV/AIDSをはじめとするSTI(性感染症)や望まない妊娠といった社会課題解決のため、正しい知識や情報の普及啓発に努めてまいります。



献血による ボランティア活動

当社では、CSR活動の一環として、本社及び各工場
で年に2回、日本赤十字社
の献血に協力しています。

日本赤十字社の方にお越しいただき、社内だけではなく近隣の方々にもご協力していただいております。2018年も約80名の方にご協力いただきました。今後も当社は、献血によるボランティア活動を通じて、社会貢献してまいります。



タイ工場

近隣の特別支援学校での 塗装ボランティア及び物品の寄付

2019年3月2日、子会社タイ工場
(Okamoto Rubber Products Co.,Ltd.)
の現地従業員達が、近隣の特別支援学校の
生徒達と協力して学校のトイレの塗装を行いました。また、他にも文房具やお菓子などの物品の寄付を行いました。

■ イチジク製薬株式会社

1925年、田村廿三郎医師がイチジク印軽便浣腸を開発したことにはじまり、以後90年以上にわたり「イチジク」ブランドで浣腸を製造・販売してきた家庭薬メーカーです。

便秘は、男女年齢問わず、とても身近な問題であり、時には深刻な症状にも発展するおそれのあるものです。イチジク浣腸は、飲まない便秘の薬として、0歳児用から成人用まで、高品質で豊富なラインアップの商品を取り揃えております。特に赤ちゃんの便秘が気になるお母様方への啓発活動を積極的に取り組んでいます。

当社は、東京スカイツリーから徒歩数分の場所に本社工場がございます。オカモトグループ唯一の製薬会社として、今後も浣腸一筋で精進してまいります。



▼イチジク浣腸30
「青色」と「白十字」のデザインをシンボルとして35年以上にもわたり販売しているロングセラー商品です。



■ 船堀ゴム株式会社

1959年、東京都江戸川区船堀の地で創業を開始し60周年を迎えました。当社は、コンドームと同じ天然ゴムラテックスを主たる原材料とした「工業用指サック」を製造販売するメーカーです。「薄くて・丈夫で・柔らかくて使いやすい」というゴムの特性を生かした製品のため、電子・精密機器部品などの製造現場で使用されています。

更に、硫黄・亜鉛の混入を嫌う顧客向けの製品や、帯電防止製品等の特殊な製品も取り扱っているほか、2013年にはオカモトグループとなったシナジー効果を生かし、業務用コンドームの販売も開始しております。また、そのルートを活用し、潤滑剤付の指サック「指ドーム」や「トイカバー」等も販売しております。



▲2014年9月に発売された「指ドーム」。

■ オカモト化成品株式会社

主に当社の汎用プラスチック・フィルム製品の販売窓口として設立され、現在ではフィルム原反のみならず、農業用フィルム・粘着テープ・食品用ラップ・手袋、長靴・雨衣なども販売する会社です。

当社の各事業部と協働しながら、当社とは異なる視点で営業活動を展開しており、きめ細かいサービスを提供しております。また、独自に加工・施工のネットワークを構築し、これらを駆使して顧客のさまざまなニーズに応えています(右写真は中部事業所にてフィルムを加工している模様です)。こうした幅広い活動を通じて、当社の販路開拓・事業拡大に貢献しています。



■ ヒルソン・デック株式会社

1980年の創業以来、第二種医療機器製造販売業としての許可を取得し、医療機関が器具を滅菌する際に使用する滅菌器を製造してきた専門メーカーで、2000年に当社の子会社となりました。

病院・診療所・歯科医院などのお客様の用途に応じて、フロア設置型から卓上型まで豊富なラインアップを取り揃え、当社を通じて販売しております。

滅菌器の製造を通じて、医療の現場に密接に関わり、医療業界全体の発展のため貢献してまいります。



■ 世界長ユニオン株式会社

1919年創業の「大阪ゴム底足袋株式会社」(1964年、世界長株式会社に商号変更)と、1952年創業の「ユニオン製靴株式会社」(1990年、株式会社ユニオン・ロイヤルに商号変更)に、当社シューズ事業部が統合した会社です。

革靴・スニーカー・スポーツ靴を製造・販売しており、オリジナルブランドのTOPAZ(トパーズ)、Dr.ASSY(ドクター・アッシー)、Panther(パンサー)、Union Imperial(ユニオン インペリアル)、IUGEN(イウゲン)やライセンスブランドのMarelli(マレリー)、NewYorker(ニューヨーカー)、a.v.v(アー・ヴェー・ヴェ)、BEACHBODY(ビーチボデー)などを展開しております。また、現在も日本国内において天然皮革の製靴工場を運営しており、同工場に勤務する職人たちを中心として、長年にわたり培った技術を発揮し、「世界に誇る靴づくり」をマーケットに発信してまいります。



▲世界に誇る技術



▲Dr.ASSYイメージキャラクターの渡辺正行さん

■ 理研コランダム株式会社

1935年に財団法人理化学研究所で開発された研磨材をもとに、研磨布紙の製造販売を目的として設立された会社です。各種研磨布紙、研磨材、研磨用品などの製造・販売を行っています。2015年に当社と資本業務提携を行い、2017年9月より当社の連結子会社となりました。埼玉県鴻巣市の本社・鴻巣工場を始めとして、群馬県に2つの工場と本社営業部を始めとして、岩手・名古屋・大阪・福岡に営業所があります。



株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会 毎年6月下旬
単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
公告方法 電子公告(<https://www.okamoto-inc.jp/>)
但し、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

上場株式配当等の支払に関する通知書について
租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、確定申告の添付書類としてご使用ください。
なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先	
電話お問い合わせ先	お取引の証券会社になります。
お取扱店	
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、下記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

特別口座の場合

郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。



〒113-8710 東京都文京区本郷3丁目27番12号
(03)3817-4111(代表)

<https://www.okamoto-inc.jp/>

